

徳島県発達障がい者総合支援プラン（案）について

1 プラン策定の趣旨

「アイリス」開設による支援体制強化を契機に、福祉・医療・教育・就労の四位一体での、より実効性・計画性の高い支援施策を取りまとめる。

2 プランの期間

平成27年度～平成30年度の4年間

3 プランの基本理念

障がいのある人もない人も、個性を尊重しあい支えあう、安心と未来への希望に満ちた徳島づくり

4 プランの基本方針

- (1) 社会の理解を広める
- (2) 本人の自己理解や家族の知識を深める
- (3) 関係機関の支援力を高め連携を強める

5 プランの構成及び主な具体施策

(1) 地域における支援環境の充実

- ① 身近な地域での相談支援体制の強化
 - ・地域連携をコーディネートする人材の育成
 - ・事例検討を中心とした支援従事者研修の充実
- ② 社会の正しい理解の促進
 - ・発達障がい者支援センター全国連絡協議会・徳島大会の開催
(平成28年6月3日～4日 あわぎんホール)
 - ・「発達凸凹出前講座」の実施

(2) ライフステージに応じた継続性のある支援施策の充実

- ① 乳幼児期における支援の充実
 - ・発達障がい児の支援者の養成
(平成30年度までに「発達障がい児支援専門員」を60人養成)
 - ・「困り感サポートチーム(仮称)」の子育て現場への派遣
 - ・官民協働による「ペアレント・トレーニング(保護者教室)」の普及拡大
- ② 就学期における支援の充実
 - ・「発達障がい教育・自立促進アドバイザーチーム」を活用した学校支援
 - ・「徳島県発達障がい教育研究会」の知見の情報発信
- ③ 成人期における支援の充実
 - ・「ジョブトレ・In県庁」はじめ多様な職場体験機会の提供
 - ・高等教育機関との連携強化
(相談の場の確保やネットワークづくり)